



豊川市議会議員

二村たか子からのお知らせ

まちの声

豊川市赤坂町紅里26 電話87-4453 FAX 87-3937

ホームページ <http://7jigen.com/futamura/>

おめでとうございます！

豊川市の中で日本一はあるの？

- ・ 豊川高校女子駅伝で優勝、豊川工業高校も駅伝で6位入賞おめでとうございます。
- ・ 御油町にある松並木、昭和19年国の天然記念物指定（愛護会の維持管理の力が大）
- ・ 豊川市はバラの栽培面積日本一（グリーンセンターで彩り豊かなバラが安く買える幸せ）
- ・ 浜松東三河フェニックス（本拠地豊川市）バスケットボール日本一

その他元気をもらえることは沢山ありますよ。日本一を目指している豊川稲荷寿司、オオバの生産（田原、豊橋を入れると日本一）、シクラメンも頑張ってる。

私たちの身近にこつこつ続けて日本一を手に入れている人が沢山います、私たちも一歩踏み出しましょう。



市長2期目のお約束

市民の目で見えていきましょう

信頼と絆を柱に置き、今後の財政運営の厳しさに対応すべく行政計画を見直し、市民、企業にもボランティアなどでの協働を求めています

48の細かなマニフェストがある中で主なものを紹介します

- ・ 社会資本整備 道路維持や企業誘致と雇用の拡大（12月議会で、企業立地促進のために固定資産税優遇の拡大と、新規雇用者1人当たり30万円支給を決めました。）
- ・ 子どもの笑顔のため、子育て支援の充実、小中学校へ扇風機設置、児童館の整備・西部中学校区、赤坂児童館の建替 中学生通院医療費の無料化など
- ・ 行政経営改革ビジョン 27年までに119人の職員削減と資質の向上で市民サービスを、同じく100億円の借金の削減
- ・ 市民・企業との協働をさらに進めて市民サービスに対応
- ・ 駅伝の誘致を進め市の活性化につなげたい。
- ・ 教育環境の充実 など

12月議会で決まった主なこと

ブリオ4階が市民の活動センターとして整備されます

1. ボランティア活動センター

ア、市民交流ホール イ、視聴覚室 ウ、会議室 エ、団体戦用活動室6室
オ、ロッカールーム (団体活動室は月当たり14000円から34000円)

2. 生涯学習会館 ア.多目的ホール イ、講堂 ウ、講義室 エ、工作室など 生涯学習活動の出来る部屋が多くの地区で手狭になったこと

3. ブリオ窓口センターで旅券の発給が出来ます

4. 公共施設の指定管理が見直しとなります(3年毎) 主なもの 児童館がNPOに委託ワークスコープ 市内に事務所を作り自治会と協働すること 体育館と関連の施設は今までどおりハクヨグループが管理

市民病院の建設現場を見学

病院の基礎工事と免振装置が148本取り付けられていました。蔵子線の道路の形が見えてきましたがRのカーブがかなりきついで計画時に出ていた安全の確保が大切だと感じた。

モデルルーム4人部屋と個室の状況はゆったりとした感じ、個室は12畳くらいで、4人部屋は1人当り7畳分くらいの広さがあり、トイレ洗面所も各部屋につき現病院と比較するとくつろげる感じがした。今後順調に進め25年の開院予定です。

新しいものが見えてくると、旧病院の跡地計画や解体費用などが気になってきます、わかり次第お知らせします。



免振構造



4人部屋の様子



2011年度市民マラソン大会 2011.11.20

当日参加者数 2,190名
スタッフの皆さん有難うございました



二村 一般質問

豊川市の合併も終わり、議会も定数削減で30名となった。市域の拡大と市民の皆さんから届く声や、日本のおかれている現状を思い、将来世代に住みたい町、豊川とじてもらうためには何をすべきか、考えることの多い毎日です。

今、豊川市が取り組んでいくべきは、経済の活性化、合併で増えた施設や財産の適正な管理だと思います。

質問 1

公立保育園の現状と今後の対応策は

保育園も市内48園、公立でも合併で17園増え25園となった。田原市は合併で削減しているが豊川市はまだだ。八南の172人から(定員150人)から39人(定員50人)とさまざまな形である。少子化といっても3歳未満児が増加しており、全体では増えている現状。豊川市は公共施設の適正化は研究段階で今後の問題とした。

現状の保育園が抱える課題は職員の働き方であり、正規雇用と臨時、パート勤務の職員間で、給料の格差が大きすぎて、職員の募集に苦労している。働くお母さんが増え、早朝保育から遅番まで複雑な勤務になっている。

正規保育士の人件費合計、10億8243万円、臨時パートの賃金は5億3287万円。正規保育士123人、臨時パート258人。将来を担う人材育成の大切な保育園で意欲を持った仕事をしてもらえるよう改善策はなどを質問

答:

1. 臨時保育士などの賃金はクラス担当をする現状から、意欲向上を図るため、24年4月から単価の引き上げを実施したい。一定期間勤続した場合単価の引き上げや、役職をつけるなどの意欲向上策は他市の事例を研究していきたい。

2. 保育所の耐震性に問題は無いが、現在保育所施設整備計画を策定中、市全体の公共施設の適正な維持管理の推進方針を受けて、保育需要の見込みや、一園あたりの経費などを調査して対応していきたい。

3. 老朽化は昭和40年代の建築が11園(最も古いのが赤坂保育園)50年代が10園、適切に修繕などで対応している。今後も保育にかけのお子さんを家族に代わって保育するという児童福祉施設なので待機児童を出さないことと、保育職場の環境向上も考えていきたい。

質問 2

道路空間の環境整備は

電線が狭い道路上に張り巡らされている。景観上からも町の環境整備のためにも業者に整備のためのガイドライン作りを行政として指示できないか、と観光資源の豊川稲荷門前など伊勢や彦根市のように地中化できないか。その際の経費は？又電線類の道路占用料、電柱の広告料などは電線の景観保全用に使われているか、又、県下13の市町が景観行政団体になっており、7市町が景観計画を持っている、市の対応はなどを質問

答:

1. ガイドライン作りについては出来ないが、景観行政団体として計画作りをするには、地元の皆さんの意見や行動が先であり、それに答える形で市も対応していくことになる。景観については市も都市計画で触れている。

2. 地中化の経費、道路管理者が主体で1m当り77万円、電線事業者は1m当り505円、行政の負担が大きい。豊川駅前通の地中化は県に要望しているが門前については狭いので、豊川稲荷表参道地区計画を導入して、現在の道路を生かした町並み景観作りを進めていく。電柱のカラー化なども進めていく。



身近な電線状況

ちょっと眼を上上げてみてください！電線がこんなにも なってしまっています。



開発ビル、プリオの今

プリオ4階が殆ど市民の利用する場所となりました。公共施設へと変貌していくのではないかと考えます。リニューアルして2年目に入ります、今度の管理者は民間企業の経験があり、ずいぶんと努力をしているようですが予定通りの経営数値は得られていません。大型家具店が入るも集客はいまいちのようです。

売り上げにかかる経費の中で賃借料は確実に減り、当初7326万円が2310万円になりました。これは市が権利者から床を買い取ったということです。売り上げ増になる策をさまざま試みられています。おいでん祭への参加、B-1グランプリへの参加、短期、長期の催事、市民プラザと市民ホールの稼働率を上げる、床売却によると固定資産税や減価償却費の減などさまざまな試みがなされていますが、努力もこの厳しい経済状況では予測のような集客が見込めていません。営業利益は9700万円の赤字です。

◎全国的に開発ビルのような商業施設はどこも苦戦しています。開発ビルも金融機関などにある多額の債務をこのまま引きずるのでなく、処理する検討に入ったほうが良いと思います。平成25年まで時限付きの損失補償にかかわる経費などが地方債(改革地方債)で利用することが出来ます。今後益々議会の重要性が増すことを肝に銘じてお互い議論を重ねていきたい。



参加研修:

人にやさしい街づくりアドバイザーとして参加しました。[災害時、人にやさしい街とは]をテーマに1時間近く多くの課題を考えました。大切なのは日頃の備えと、近くにいる人とのつながりを持つことです。皆さんも自分の周りを見て下さい。

東三河人にやさしい街づくりセミナー風景

ご意見をお寄せ下さい。市政に関することなど、皆さんの声も掲載したいと思います。

電話 87-4453 FAX 87-3937 まで

後援会ご入会の案内

「二村たか子を囲む会」は地域の情報交換や市政への提言、夢のあるまちづくりなど自由闊達に話し合う会合を奇数月の第2月曜日に開催しています。

ご参加をお待ちしています。下記にご連絡ください。

ご入会の連絡先 豊川市赤坂町紅里26 電話 87-4453 FAX 87-3937



放射能汚染について この地域は何を考えるべきか

原発事故の後、本当に色々な議論があり、賛成派反対派の意見を聞いてどう結論付けていいかわからないのが皆さんの本音でしょう。国は瓦礫処理について、いよいよ地方の自治体に処分を任せようとしてきている。先号でも書きましたように、これは日本人の情で考えるべき問題ではありません。

私も問題が放射能被害とか科学的な物質汚染以外でしたら喜んで情による解決をしたいと思います。日本民族全体の生き残りに掛けたら少しでも汚染源となるものはばら撒いては駄目だ。その代わり税の負担とか、出来る支援を喜んでしたいと思います。

ガレキ焼却についても、感情論などいろいろでありますが、まずコストがどうなるか？すべて税金でおこなうのであって、運搬コストは無駄であることを明確にして、現地で仮設焼却炉などを準備し、現行法の特例措置で処理するのが、適切ではないのか？

海洋汚染の拡大について色々言われていますが、子どもを生み育てている若い年代の方と子どもさんは海産物を口にしないよう発言されている学者がいます。

原子力委員会の委員であった中部大学教授の武田さんです。今までのことを反省しての言葉は重いと考えますがいかがでしょうか。